

## 課題懸案事項

- ・申請者は、市が考える現状の課題懸案事項を踏まえ、「様式 2 事業計画書」において改善策等を可能な範囲で提案すること

施設名	豊田市平戸橋いこいの広場・ 平戸橋公園・豊田市民芸館・ 豊田市民芸の森	所管課	博物館準備課 民芸館
-----	---	-----	------------

### ○申請者に提案等を期待する案件

区分	課題懸案事項
施設運営面に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園内の自然環境を生かした管理運営の提案及び桜まつり以外の民芸館、民芸の森等との連携した取組</li> <li>・駐車場の相互利用など 4 施設の回遊性を高めるような提案、取組</li> <li>・若者（10 代～30 代）の来館者や新規受講者が増加するようなイベント、体験講座等の提案</li> <li>・地元団体等の活力を生かせる提案、取組</li> <li>・管理業務の質を高めるサービス向上対策</li> <li>・貸館である、茶室勘桜亭や民芸館ギャラリーの有効活用</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣に飲食店が少なく、既存店に影響を与えない範囲でのサービスの提供</li> </ul>

### ○その他施設設置者である市の課題案件（提案不要）

区分	課題懸案事項
設備・構造に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの施設も長年の使用により、設備の老朽化が見受けられる。日常の簡易点検。故障時における応急処置等の対応が必要となる。</li> <li>・駐車場がテニス、会議等の利用者が駐車すると満車になることがあり、近隣の前田公園へ誘導することがある。このため駐車枠を再設定し駐車台数を増やす検討が必要となる。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の内容がわからない市民が予想以上に多く、案内等施設 P R が必要不可欠である。</li> <li>・平戸橋公園及び民芸館敷地内の漏水。特に平戸橋公園内では、天候にかかわらず通路、芝生法面がぬかるんでおり、利用者に注意喚起が必要。</li> <li>・平戸橋公園内の立木（桜の木）の高樹齢化が進んでいる。倒木・落枝などの注意監視が必要。桜の名所として維持してゆくためには、中長期的な植栽計画等が必要。</li> <li>・同様に民芸館、民芸の森の樹木の高齢化も見られ、注意監視に加え、定期的な枝打ち、伐採が必要。</li> <li>・敷地内に文化財施設（民芸館：旧井上家住宅西洋館、民芸の森：旧海老</li> </ul>

	<p>名三平宅) があり、老朽化が進んでいるが、修繕にあたっては、文化財課等との協議が必要。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・当初は、民芸の森の管理運営に共働が織り込まれており、その相手として NPO 法人の市民団体が設定されており、現在でも、市が支援等してイベントなどを実施している。今後の関係性、関わり方が課題となってくる。</li></ul>
--	---